

～当健康管理センターでの新型コロナウイルス対策について～

昨今の新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の世界的流行に対して、当健康管理センターでは、以下のような対策を講じております。受診者の皆様には、ご不便をおかけすることもあります。何卒、ご理解・ご協力のほど、お願い申し上げます。

なお、当センターでは、待合室での混雑を避けるため、4月中の受診について、新規予約の受付を停止しております。

① 健康診断前の自覚症状の確認と検温

健診当日の受付の前に全員の方に、以下の項目をチェックさせていただきます。

1. 37.5℃以上の発熱（受付にて検温を実施いたします）
2. 咳症状
3. のどの痛み
4. 強いだるさ
5. 味覚・臭覚の異常
6. 1か月以内の旅行の有無と渡航先（国内外を問わず）
7. 新型コロナウイルス感染者との2週間以内の濃厚接触の有無

以上のいずれかに該当する方は、医師の確認のうえ、予約日の後日振り替えをお願いする場合があります。

② マスクの着用

健診実施中も常時、マスクの着用をお願いいたします。

③ 座席の間隔を広くとる

待合室の座席シートは、通常の間隔よりも、1人おきになるよう指定しております。

④ 換気による外気導入

新型コロナウイルスの飛沫感染の防止には双方の人間がマスクを着用していることが有効とされていますが、空気中の微粒子であるエアロゾル感染に対しては、あまり効果がないとされ、このためには、外気との換気が有効とされております。このため、健康管理センター内で可能な箇所については、窓の開放を積極的に行っています。気温の管理には十分に気を付けておりますが、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

⑤ 受診者の方と健診センタースタッフの距離をとる

両者の間をできるだけ離すように気を付けます。近くで、特に双方向に会話が多くなることがないように、その場合も長時間とらないように留意します。

なお、人間ドックにおける当日結果説明は、共通の画面を見ながら、比較的近距離で、双方向の会話があり、かつ、10～15分以上の時間を要するため、当分の間、中止とさせていただきます。

⑥ 肺機能検査

肺活量等を調べる肺機能検査については、検査時の飛沫感染防止のため、当分の間、中止とさせて頂いております。

⑦ ドアノブやカウンターなどの机の消毒・清掃

健診の時間中も、スタッフにより、適宜、実施しております。

※ なお、この対策は、新型コロナウイルスの感染の拡大状況に応じて、随時、変更があり得ます。

JCHO 埼玉メディカルセンター
健康管理センター長
本間聡起

以上